

株式会社 東京精密 2015年度(平成28年3月期) 決算説明会

2016年5月10日
株式会社東京精密
代表取締役社長CEO 吉田 均

*



将来の事象に係わる記述に関する注意

- ◆ 本プレゼンテーション資料・ノート、及び当社代表者が口頭にて提供する情報は、現時点で入手可能な情報をもとに、当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいております。
- ◆ これらは、市況、競争状況、半導体業界ならびに自動車関連業界等の世界的な状況を含む多くの不確実な要因の影響を受けます。
- ◆ 従って、今後の当社の実際の業績が、本プレゼンテーションにおける記述、及び当社代表者が口頭にて提供する情報と大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。



2015年度(平成28年3月期) 通期業績

単位:億円	14年度	15年度	
	通期実績	通期実績	前年同期比
売上高	664	703	+6%
半導体製造装置	402	418	+4%
計測機器	262	285	+9%
営業利益	121	132	+9%
半導体	70	73	+5%
同率	17%	18%	-
計測	51	59	+14%
同率	20%	21%	-
経常利益	128	132	+3%
<small>親会社株主に帰属する</small> 当期純利益	90	97	+8%
1株配当	55円	59円	+4円

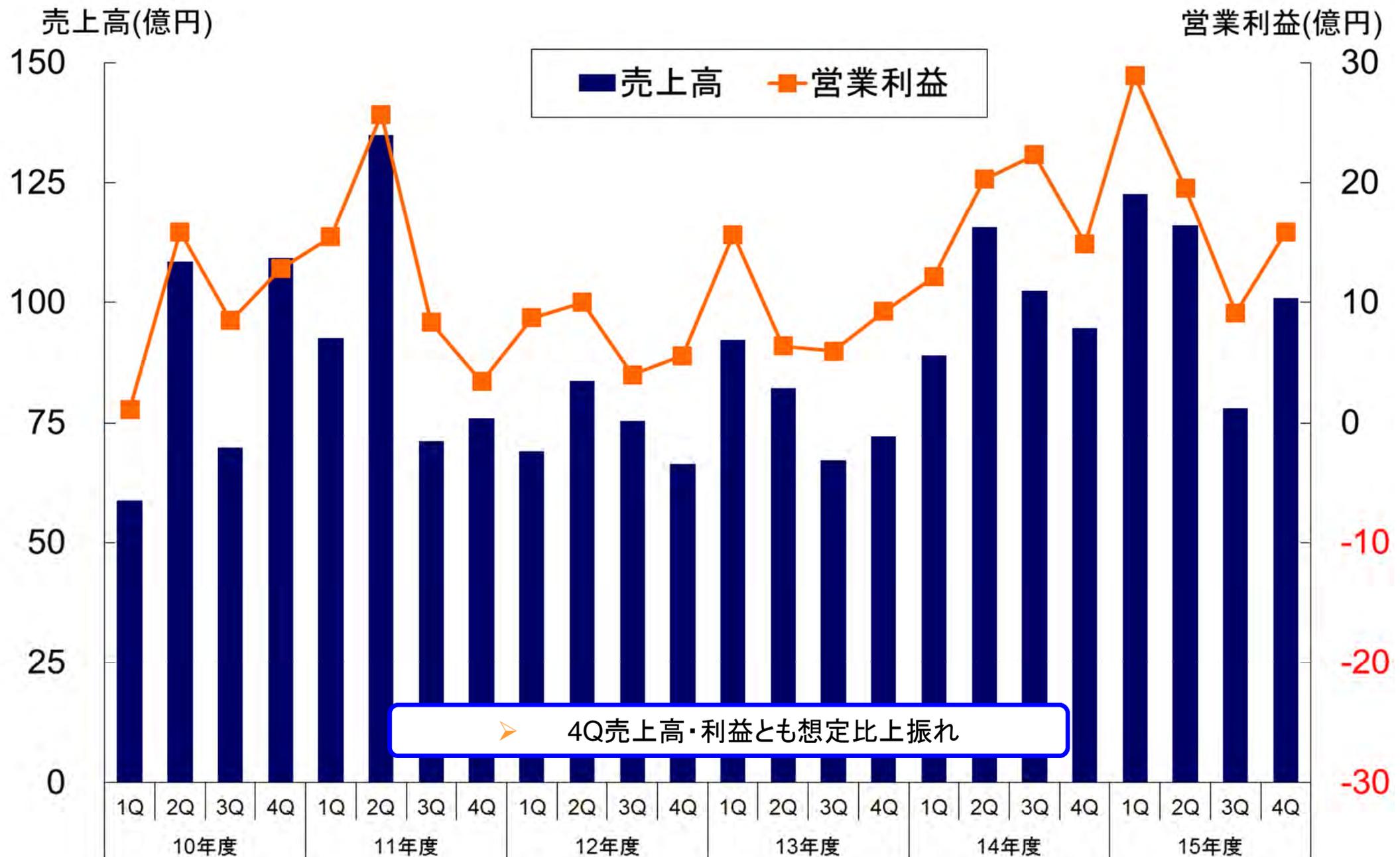


2015年度(平成28年3月期) 第4四半期業績

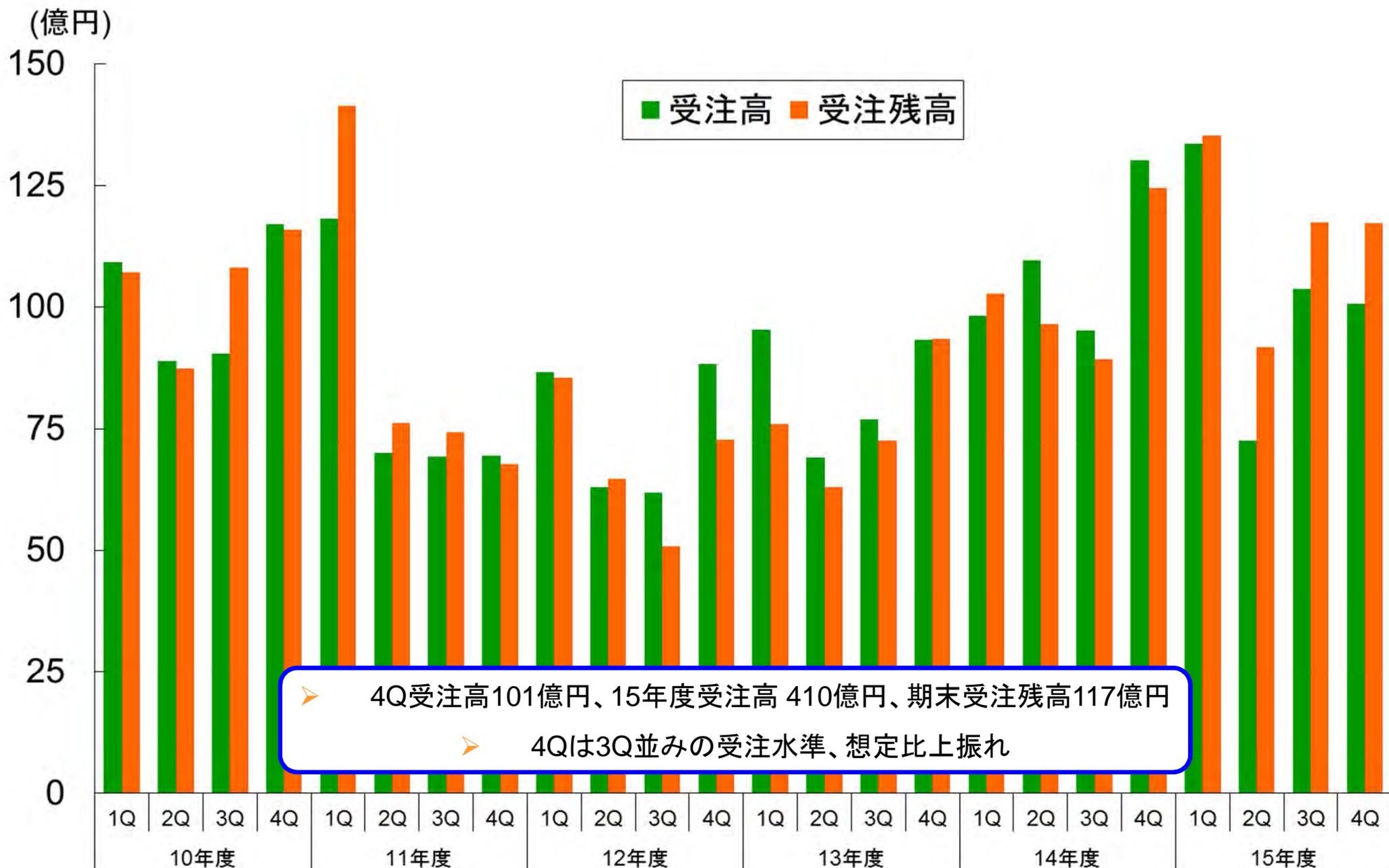
単位: 億円

	14年度				15年度					
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	前 四半期比 Q/Q	前年 同期比 Y/Y
売上高	141	187	162	175	184	196	144	179	+24%	+2%
半導体	89	116	102	95	123	116	78	101	+29%	+7%
計測	52	71	59	81	61	80	66	78	+18%	△3%
営業利益	22	35	32	33	39	38	22	34	+54%	+4%
半導体	12	20	22	15	29	20	9	16	+73%	+6%
同率	14%	18%	22%	16%	24%	17%	12%	16%	-	-
計測	9	15	9	18	10	18	13	18	+40%	+2%
同率	18%	21%	16%	22%	16%	22%	19%	23%	-	-
経常利益	22	38	35	33	39	37	23	32	+39%	△3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	15	27	24	24	28	27	17	25	+44%	+4%

半導体事業 - 売上・営業利益推移

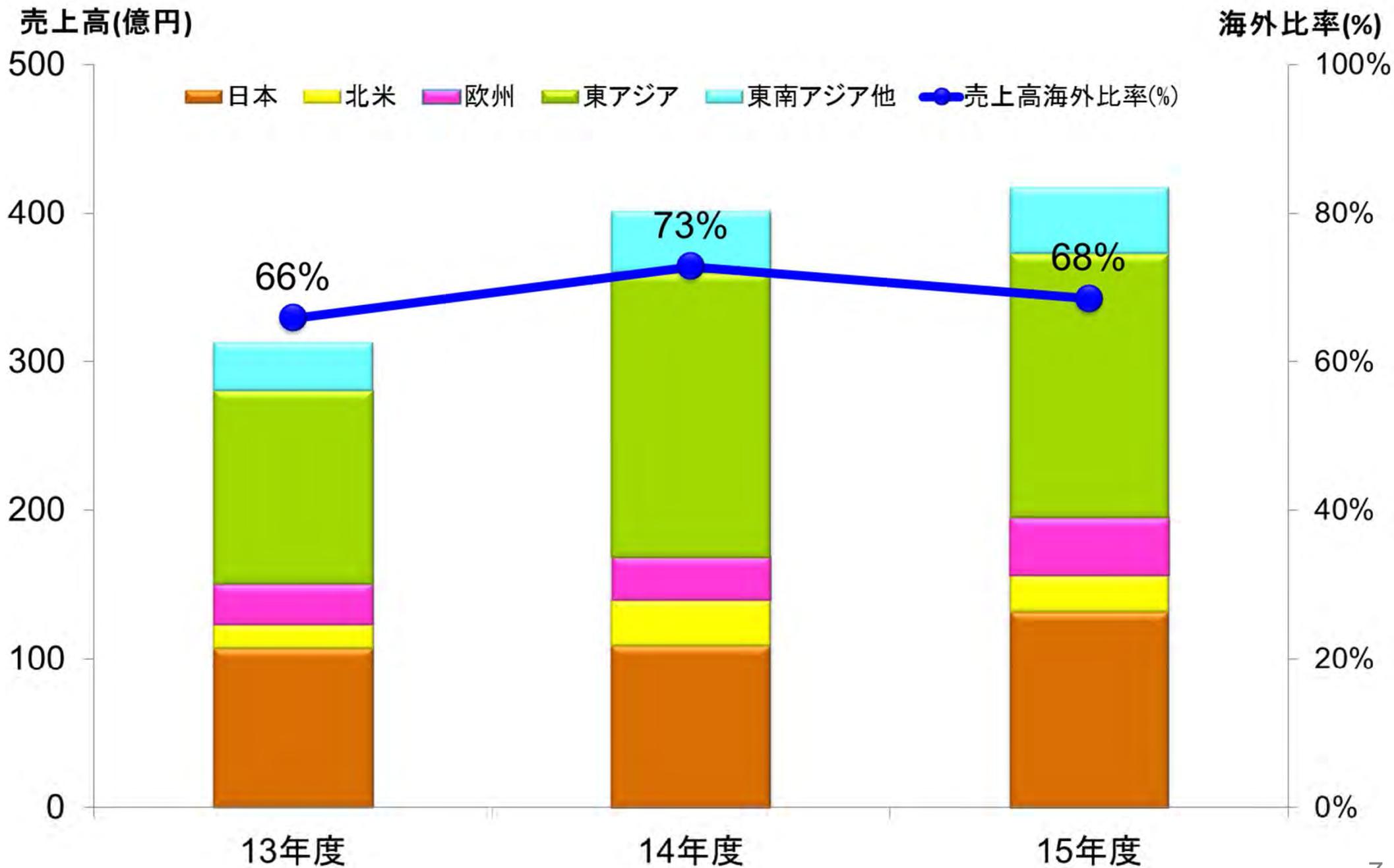


半導体事業 - 受注・受注残高推移

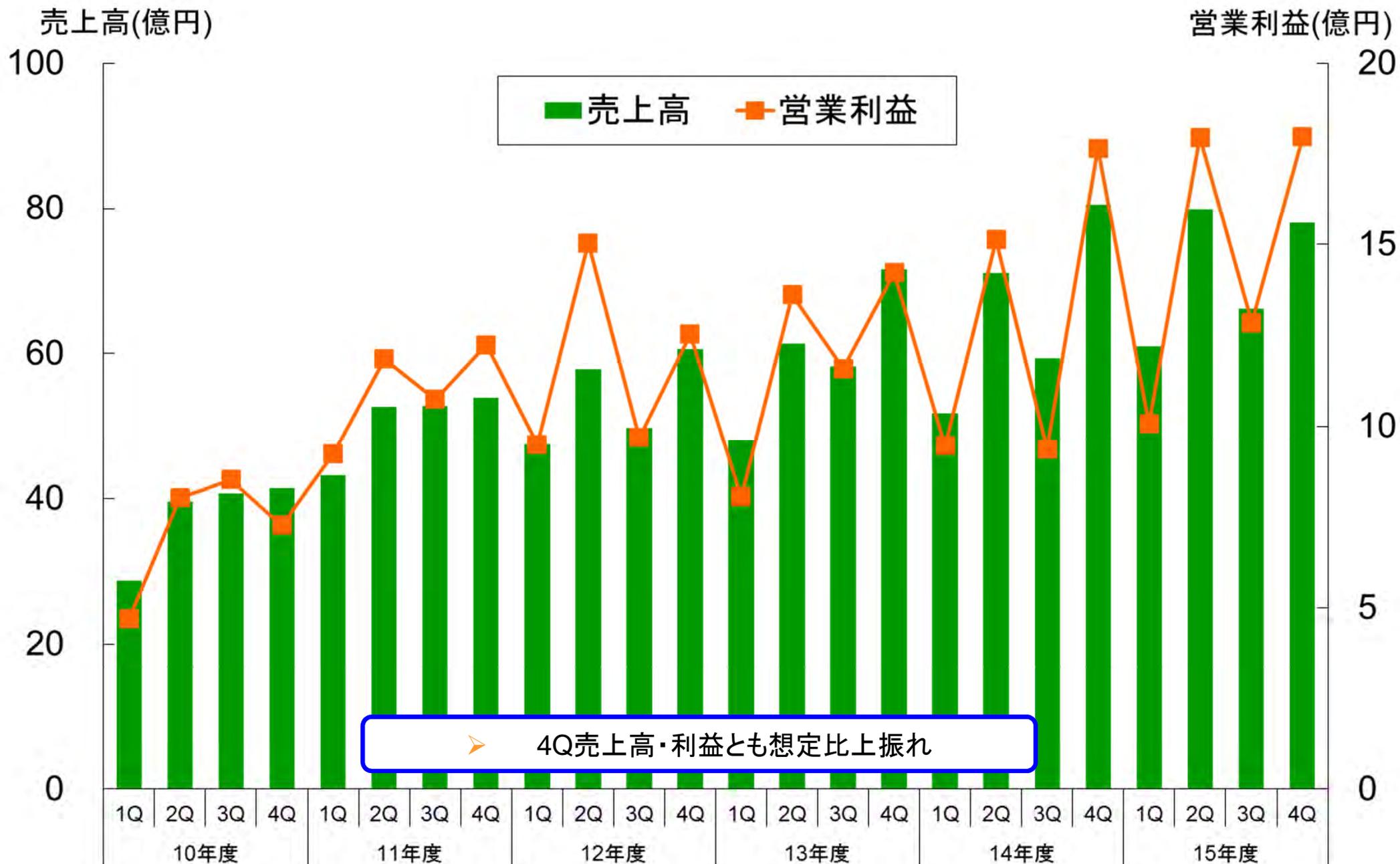


➤ 4Q受注高101億円、15年度受注高 410億円、期末受注残高117億円
 ➤ 4Qは3Q並みの受注水準、想定比上振れ

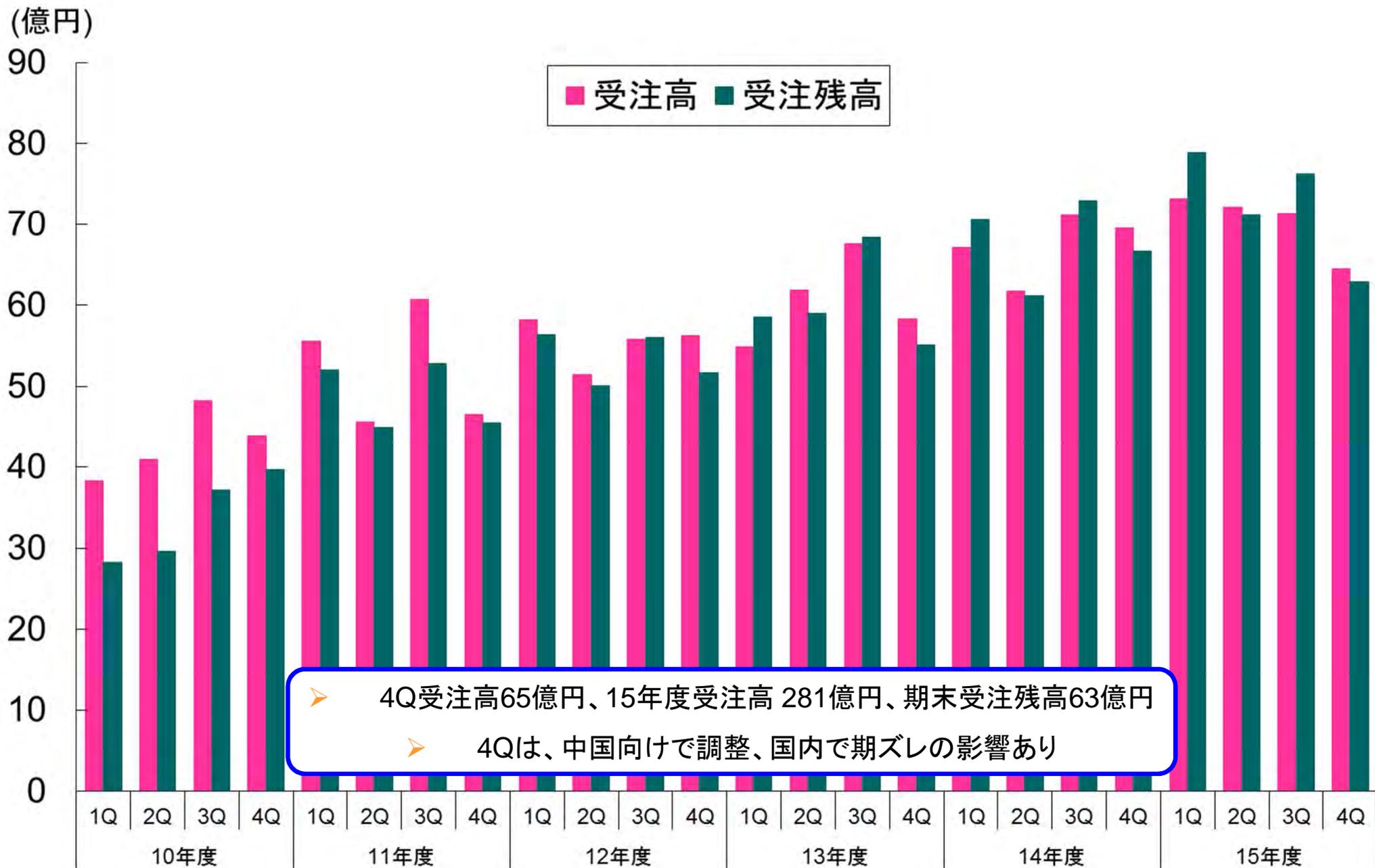
半導体事業 - 地域別売上高推移



計測事業 - 売上・営業利益推移



計測事業 - 受注・受注残高推移

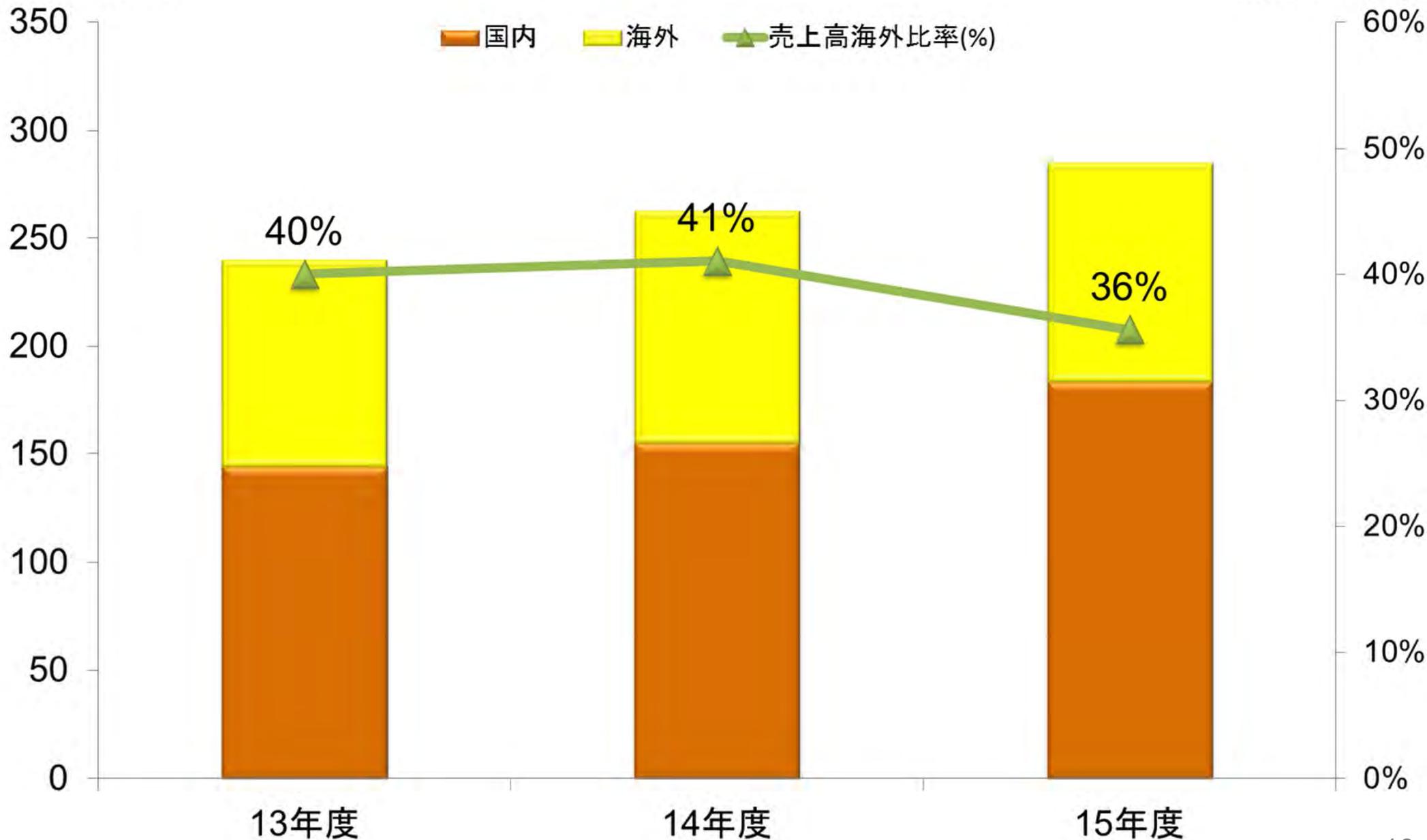


計測事業 - 地域別売上高推移

売上高(億円)

海外比率(%)

国内 海外 売上高海外比率(%)





2015年度(平成28年3月期) 貸借対照表

資産 (億円)	15/3末	16/3末	増減	負債/純資産 (億円)	15/3末	16/3末	増減
現預金	269	274	+5	支手・買掛金, 電子記録債務	119	118	$\Delta 1$
受取手形・ 売掛金・ 電子記録債権	233	260	+27	短期借入金	13	12	$\Delta 1$
在庫	152	161	+9	その他	85	84	$\Delta 1$
その他	25	32	+7	流動負債計	217	214	$\Delta 3$
流動資産計	679	727	+48	固定負債計	24	11	$\Delta 13$
固定資産計	306	292	$\Delta 14$	負債計	241	225	$\Delta 16$
資産合計	985	1,019	+35	純資産	744	794	+50
				負債・純資産合計 (内有利子負債)	985 (21)	1,019 (16)	+35 ($\Delta 5$)

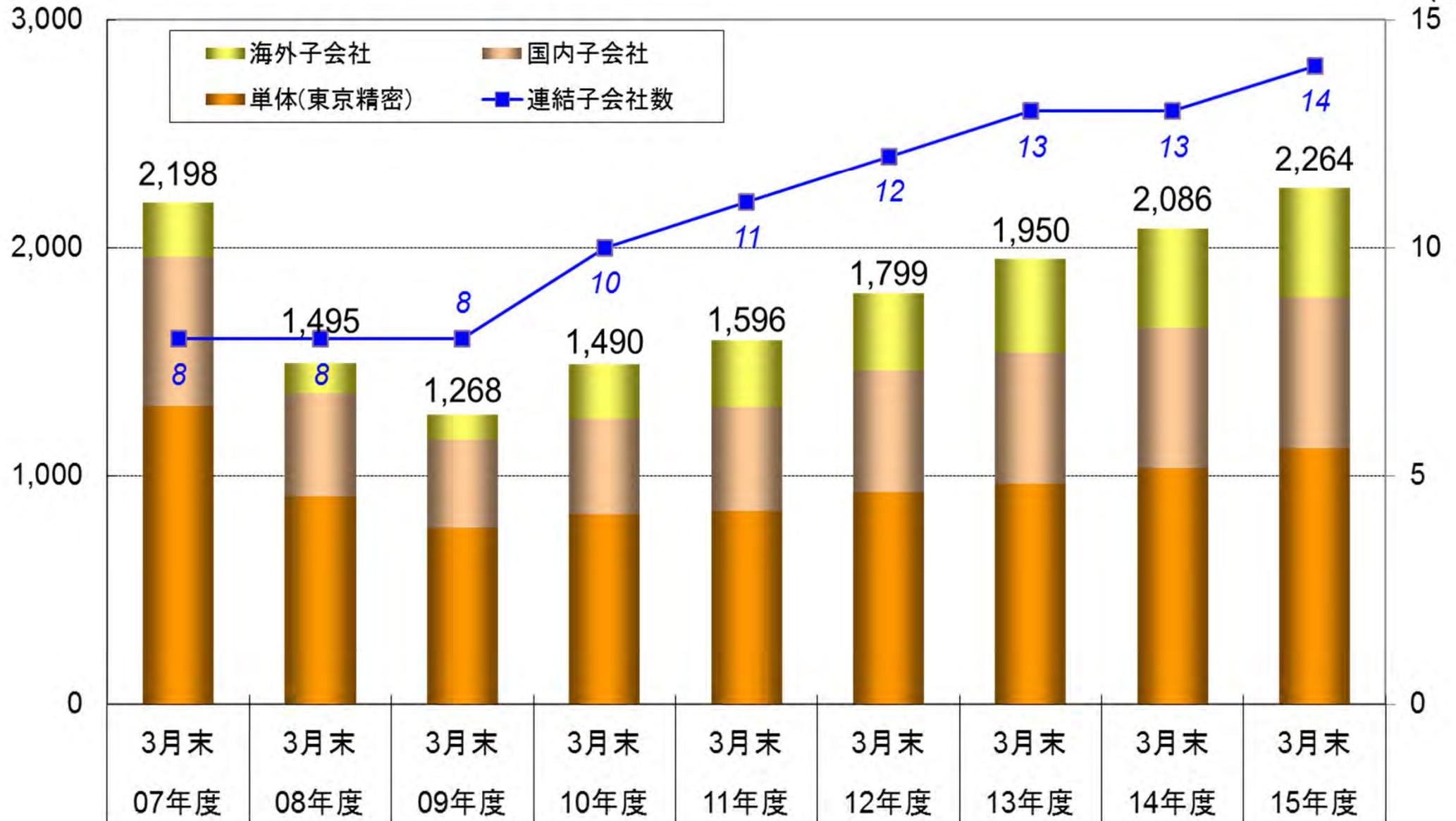
2015年度(平成28年3月期) キャッシュフロー

単位:億円		13年度	14年度	15年度
現金等 期首残高		181	204	268
営業活動	税引前・償却前利益	113	151	155
	(売上債権+在庫) - 仕入債務	Δ35	Δ20	Δ42
	納税	Δ8	Δ21	Δ38
	その他	Δ6	Δ2	Δ3
小計		64	108	72
投資活動		Δ14	Δ30	Δ38
フリーキャッシュフロー		51	79	34
財務活動	社債・借入	Δ25	Δ4	Δ5
	株式・配当金、他	Δ7	Δ14	Δ23
	小計	Δ32	Δ18	Δ28
増減額(含 換算差額・連結範囲変更)		23	64	5
現金等 期末残高		204	268	273

従業員数推移

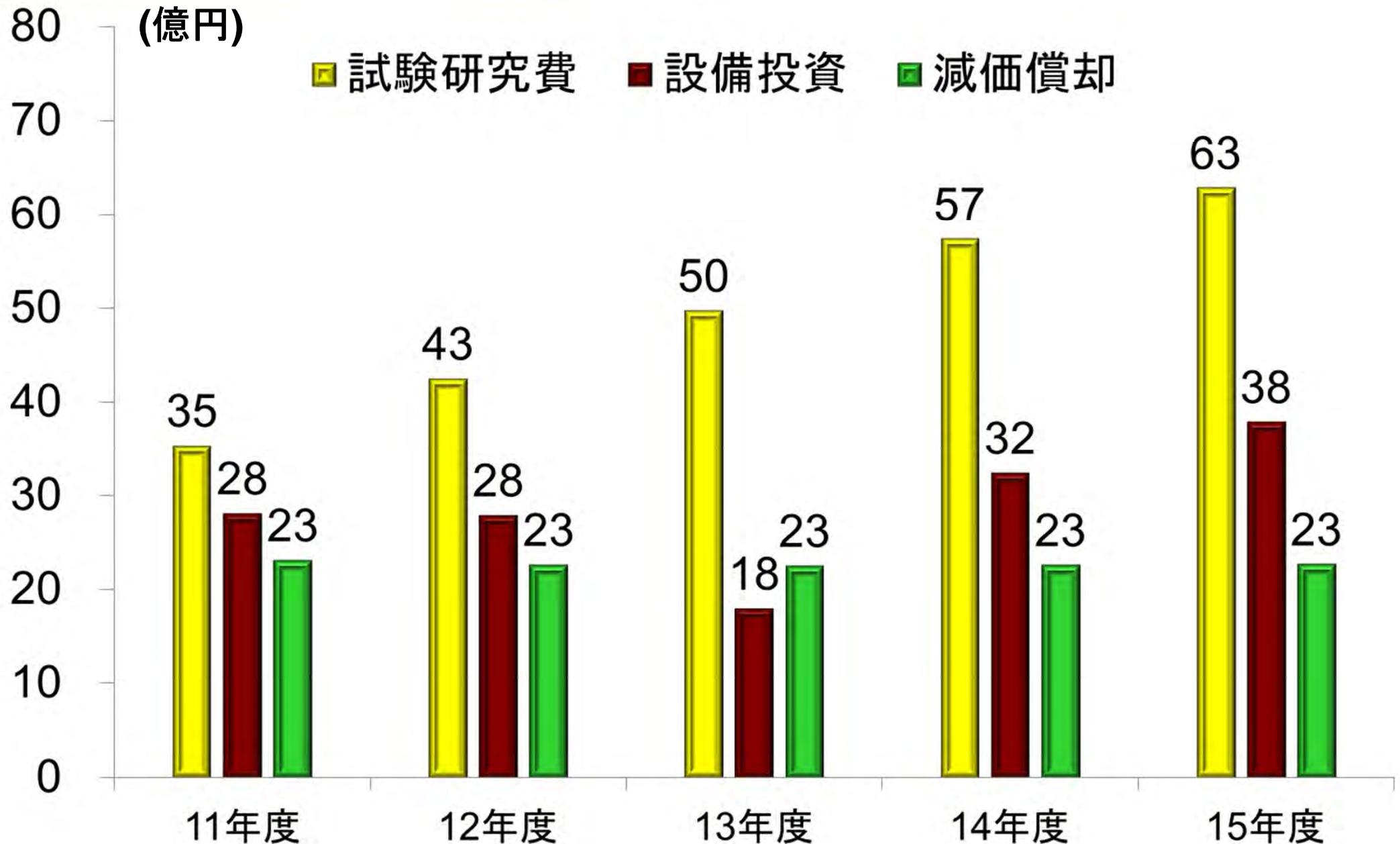
従業員数(人)

連結子会社数
(社)



注) 上記従業員は、正社員と期末時点の臨時従業員の合算

試験研究費、設備投資、減価償却



設備投資(新設の工場)



タイ工場(ACCRTECH ADAMAS)

2015年8月 稼働

消耗品製造



八王子第6工場(右側)

2016年5月竣工

大型装置の製造等

◆半導体製造装置

- 市況全体としては前年度並み
- 足許 スマホ向けは軟調ながら、車載向けが堅調
- 引き続きモバイル端末、サーバ/ストレージ市場に期待

◆計測機器

- 自動車市場は引き続き活況
- 中国を始めとするアジア向けの引合が弱含み
- 工作機械受注動向は引き続き注視



2016年度(平成29年3月期) 通期業績予想

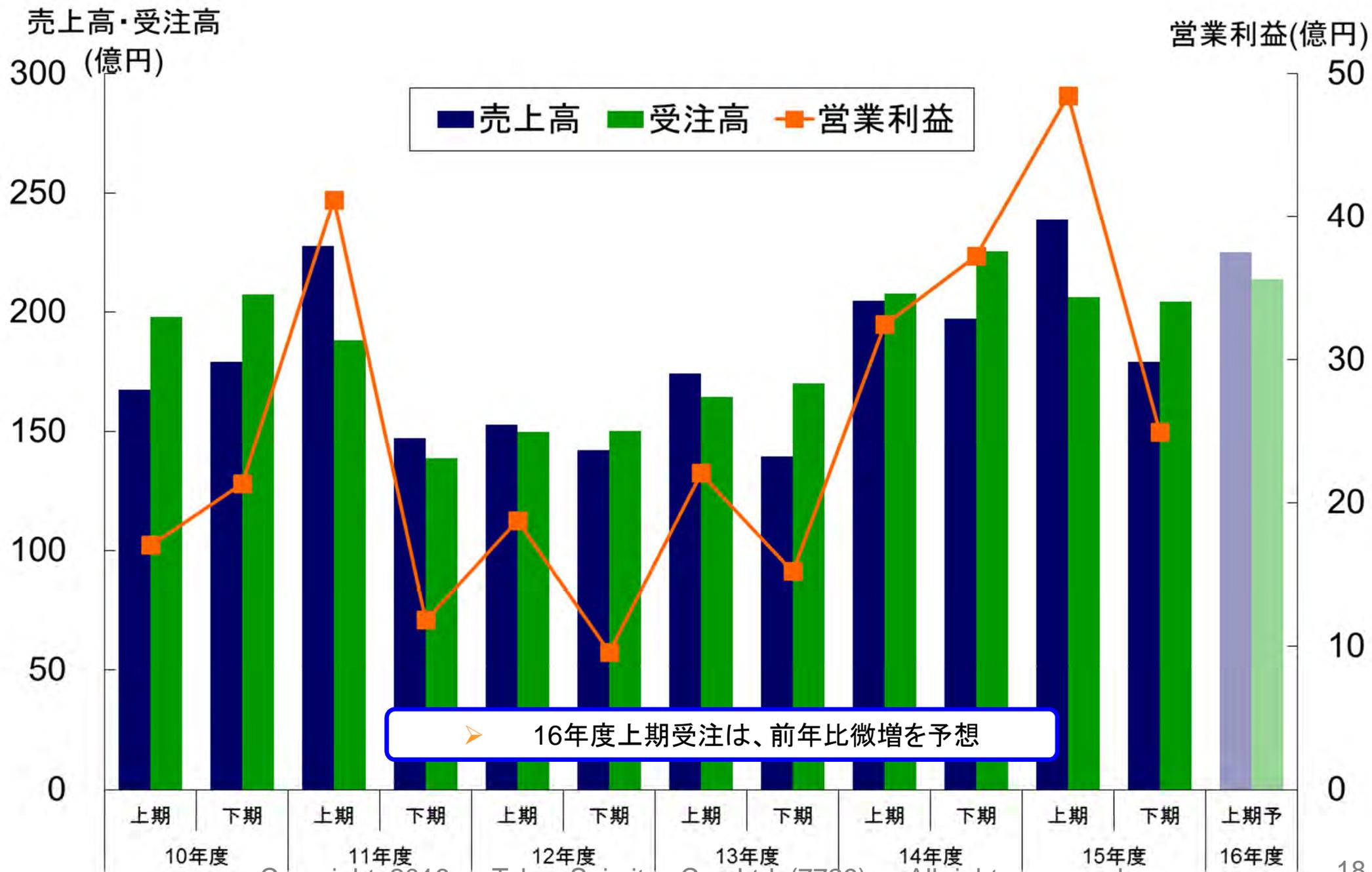
単位：億円

	15年度			16年度			
	上期	下期	通期	上期 予想	下期 予想	通期 予想	前年比
売上高	380	323	703	365	325	690	△2%
半導体	239	179	418	225	183	408	△2%
計測	141	144	285	140	142	282	△1%
営業利益	76	56	132	64	51	115	△13%
同率	20%	17%	19%	18%	16%	17%	-
経常利益	77	56	132	64	51	115	△13%
親会社株主に帰属する 当期純利益	55	42	98	47	37	84	△13%
1株配当	26円	33円	59円	30円	30円	60円	+1円

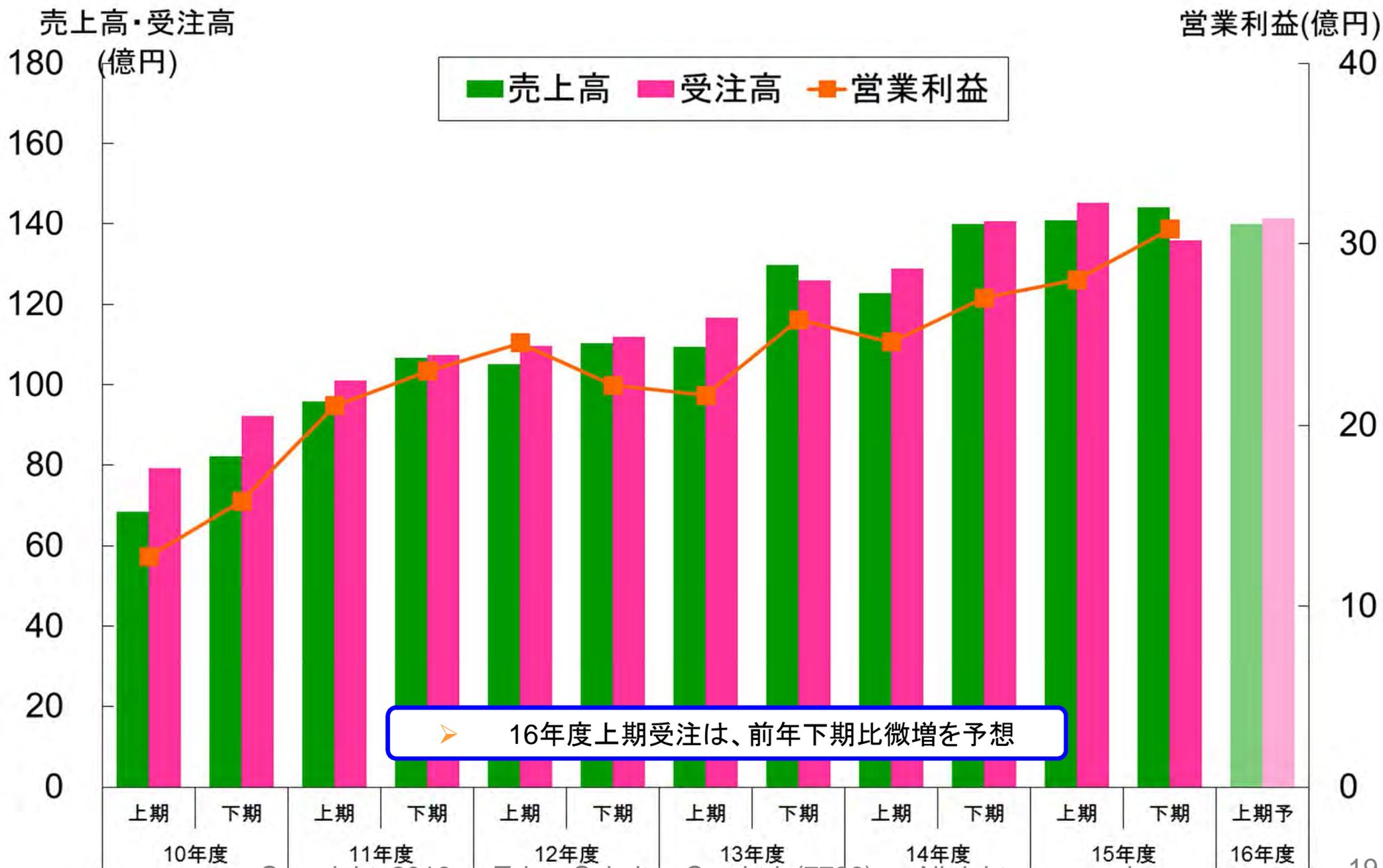
配当性向変更：25%程度 → 30%程度



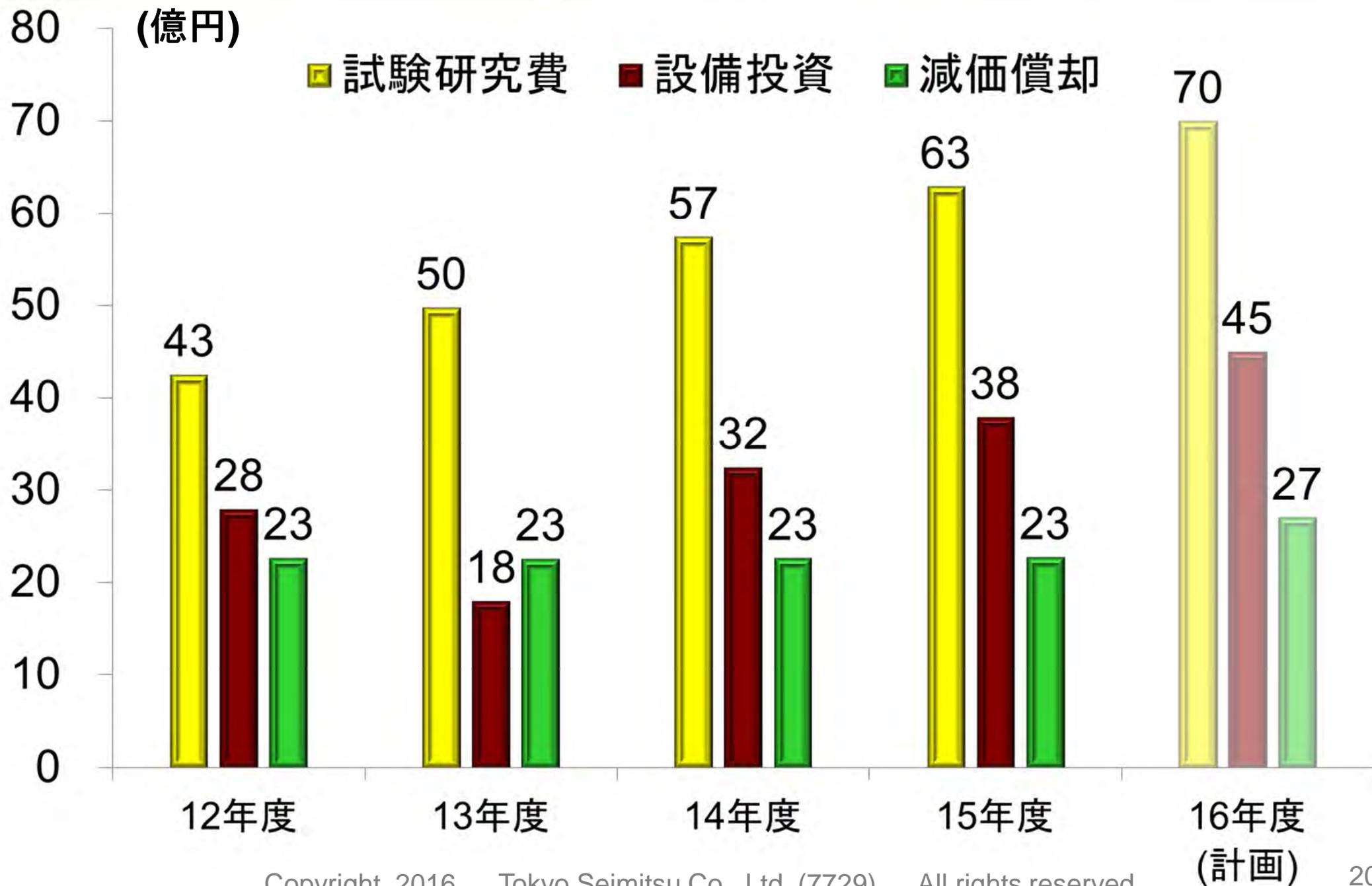
半導体事業 - 売上・受注高 見込



計測事業 - 売上・受注高 見込



試験研究費、設備投資、減価償却 推移・計画



世界中の優れた技術・知恵・情報を融合して世界No.1の
商品を創り出し、皆様と共に大きく成長してゆく

理念を示すモットー:

「**WIN-WINの仕事で世界No.1の商品を創ろう**」
WIN-WIN relationships create the World's No. 1 Products

コーポレートブランド:

ACCRETECH

“Accrete (共生)” と “Technology(技術)” の合成語

業績拡大・

企業価値向上

成長投資

強固な財務基盤

CSR・内外グループガバナンス

半導体 事業

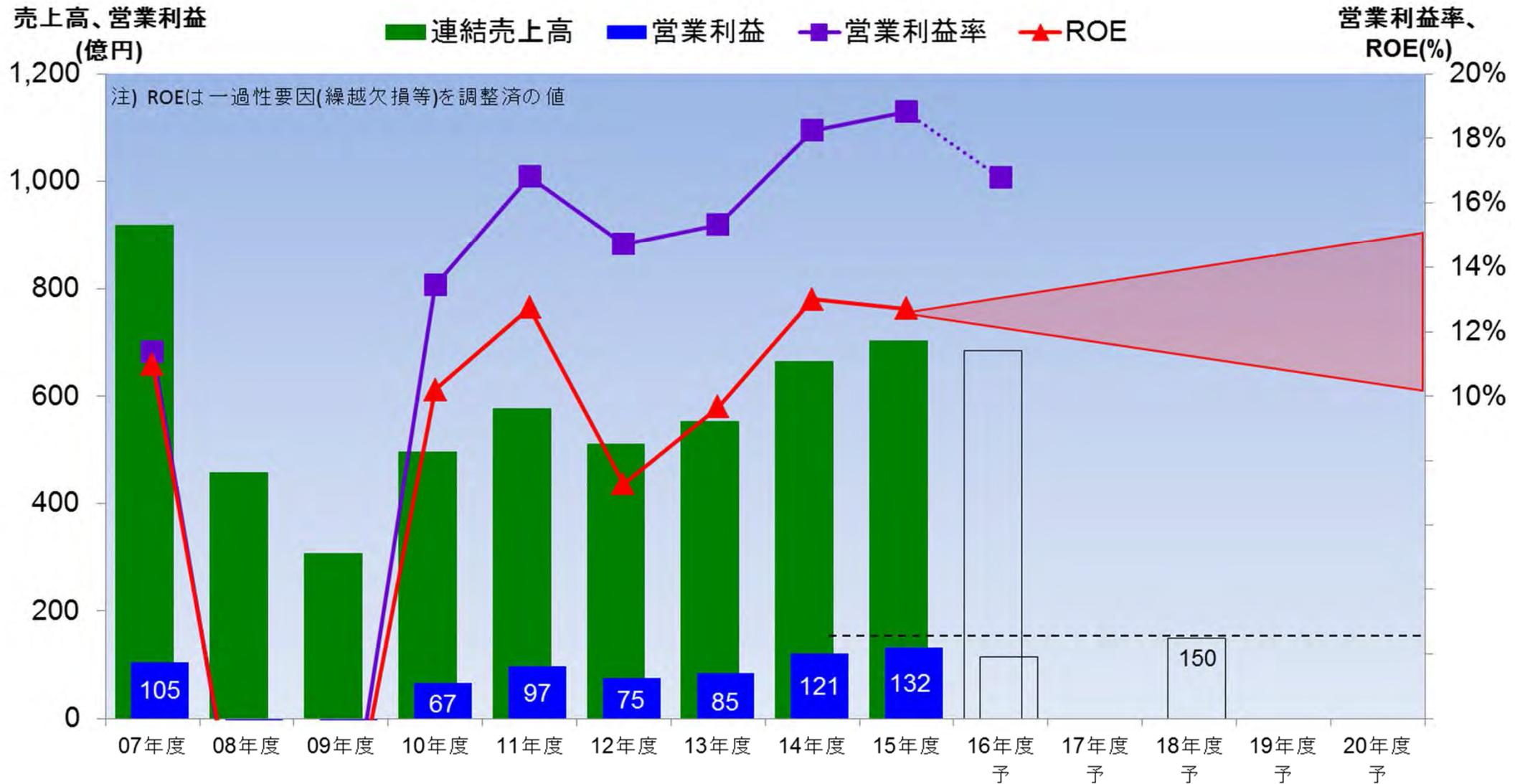
- ・ 強み: 精密位置決め制御技術、内製化
- ・ チャンス: 新技術・新デバイス

計測 事業

- ・ 強み: 高精度・高分解能測定技術、信頼性
- ・ チャンス: 新分野・新興国を含む海外需要

- バランスの取れた事業構成
 - 異なる事業領域を有することによる安定性(需要変動影響を吸収)

長期的な指標、中期目標



- ◆ 長期指標: ROE 10%以上の企業体質の維持
- ◆ 中期目標(~18年度): 営業利益 既往ピーク 150億円の更新

メインストリーム(主力マーケット)で競争力を高めつつ
安定需要・成長期待分野へ資源投下

半導体

主力市場:

- ・モバイル
- ・ストレージ



安定需要・成長市場:

- ・自動車
- ・IoT(特に小ウエハ)
- ・消耗品



計測

主力市場:

- ・自動車及び自動車部品
- ・工作機械



安定需要・成長市場:

- ・航空機
- ・オートメーション
- ・海外市場

継続的な売上と利益の拡大

プローバ
デパート化(全方位)対応



PG/CMP、難削材グラインダ
新技術・新材料対応



ダイサブレード
電子部品にフォーカス



+ソリューション

継続的な売上と利益の拡大

海外における 売上の拡大

グローバル体制の更なる強化
ターゲットエリアへの注力

新製品による 売上の拡大

成長産業(航空機、IoT)への拡販
光学測定機器の拡販

継続的な売上と利益の拡大



東京精密は
アクレーテクです